

# 國際主要事項



# 国際主要事項

2009年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総理大臣	2008年9月24日～ 麻生太郎								2009年9月16日～ 鳩山由紀夫			
外務大臣	2008年9月24日～ 中曽根弘文								2009年9月16日～ 岡田克也			

2009年1月1日～12月31日（日付は現地時間）

日本関係		国際関係	
<b>1月</b>			
10日	中曽根外務大臣がカンボジアとラオスを訪問（～11日）	1日	イラクと米国との地位協定が発効、米軍のイラク駐留に法的根拠を提供するとともに米軍の撤収期限を規定
11日	麻生総理大臣が韓国を訪問（～12日）	8日	国連安保理がガザ地区における停戦に関する安保理決議第1860号を採択
19日	国際刑事裁判所裁判官選挙で齋賀判事が再選	20日	第44代米国大統領にバラック・オバマ氏就任
31日	麻生総理大臣が世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議）に出席し、アジア支援に1兆5,000億円以上を拠出する方針を表明	21日	イスラエル軍が地上部隊のガザ撤退を完了
		26日	国際刑事裁判所（オランダ・ハーグ）で2002年の設立以来初の公判開始
<b>2月</b>			
6日	南極海で「シー・シェパード」の抗議船が日本の調査捕鯨船に衝突 小和田国際司法裁判所裁判官が裁判所長に就任		
9日	皇太子殿下がベトナムを御訪問（～15日）		
10日	中曽根外務大臣が韓国を訪問（～11日）	13日	米国上下両院が史上最大規模となる7,870億米ドル（約72兆円）規模の景気対策法案を賛成多数で可決
16日	クリントン米国国務長官が就任後初めての外国訪問で訪日（～18日）		
17日	「在沖縄海兵隊のグアム移転に係る協定」署名（東京）		
18日	麻生総理大臣がサハリンを訪問		

## 日本関係

- 23日 麻生総理大臣が米国を訪問（～24日）
- 28日 中曽根外務大臣が中国を訪問（～3月1日）

## 国際関係

- 19日 2009年9月の国連総会決定に基づき、安保理改革に関する政府間交渉が開始
- 27日 オバマ米国大統領が3.5～5万人規模の部隊を残し、駐イラク米軍の戦闘任務を2010年8月末までに終了する旨表明

## 3月

- 13日 ソマリア沖海賊対策における海上警備行動発令
- 14日 皇太子殿下がトルコを御訪問（～20日）
- 15日 スペースシャトル「ディスカバリー号」打ち上げ、若田光一さんが国際宇宙ステーションで日本人初の長期滞在開始（～7月31日）
- 21日 中曽根外務大臣が第1回東京アフリカ開発会議（TICAD）閣僚級フォローアップ会合に出席（～22日、ボツワナ・ハボロネ）
- 30日 ソマリア沖海賊対策で、護衛艦2隻が護衛任務を開始
- 31日 中曽根外務大臣がアフガニスタンに関する国際会議に出席（オランダ・ハーグ）

- 2日 パレスチナ自治区ガザの復興支援国際会議で日米欧などが44億8,100万米ドル（約4,360億円）の拠出表明（エジプト・シャルム・エル・シェイク）
- 4日 国際刑事裁判所（ICC）が、バシール・スーダン大統領に対する逮捕状を発付
- 11日 サルコジ・フランス大統領がNATO統合軍事機構への完全復帰を宣言
- 17日 マダガスカルでラヴェロマナナ大統領の退陣を求めるデモ発生、ラジョリナ・アンタナナリボ市長を「大統領」とする「暫定政府」が発足
- 27日 オバマ米国大統領が「包括的な対アフガニスタン・パキスタン戦略」を発表

## 4月

- 1日 麻生総理大臣がG20ロンドン・サミットに出席（～2日、英国）

- 3日 NATO首脳会合開催（～4日、フランス・ストラスブール、ドイツ・ケール）。クロアチアとアルバニアが正式にNATO加盟

## 日本関係

- 5日 北朝鮮によるミサイル発射を受け、北京の「大使館ルート」を通じ、北朝鮮側に対し、厳重に抗議するとともに、遺憾の意を表明
- 11日 麻生総理大臣が日中韓首脳会議に出席（タイ・パタヤ）
- 17日 麻生総理大臣がパキスタン・フレンズ東京閣僚会合に出席（東京）。日本政府が世界銀行と共催でパキスタン支援国会合を開催（東京）
- 27日 中曽根外務大臣が「世界的核軍縮のための11の指標」を発表
- 29日 麻生総理大臣が中国を訪問（～30日）  
中曽根外務大臣がニュージーランド、オーストラリア、イラン、エジプトを訪問（～5月4日）

## 国際関係

- 5日 オバマ米国大統領がチェコのプラハで「核兵器のない世界」に関する演説
- 6日 イタリア中部でマグニチュード6.3の地震、死者294人
- 11日 タイ・パタヤで開かれていたASEAN関連会議の主会場にデモ隊数千人が乱入、議長国タイはASEAN関連首脳会議を全面中止
- 13日 国連安保理が北朝鮮のミサイル発射に対する非難等を内容とする議長声明を发出
- 25日 WHOが北米で派生した豚由来のインフルエンザ（A/H1N1）を国際的緊急事態と宣言
- 30日 米国自動車大手クライスラーが連邦破産法第11章の適用を申請

## 5月

- 3日 麻生総理大臣がチェコ（日・EU定期首脳協議出席（4日））とドイツを訪問（～5日）
- 8日 ASEANと日中韓が緊急保健担当相会議を開催（タイ・バンコク）
- 11日 プーチン・ロシア首相が訪日（～13日）
- 12日 日露原子力協定に署名
- 18日 ノーベル平和賞受賞者17人が「ヒロシマ・ナガサキ宣言」を発表
- 22日 第5回「太平洋・島サミット」を開催（～23日 北海道トマム）
- 23日 中曽根外務大臣がベトナムを訪問（～25日）
- 25日 中曽根外務大臣がアジア欧州会合（ASEM）第9回外相会合に出席（ベトナム・ハノイ）

- 18日 第62回WHO総会に台湾が「中華台北」としてオブザーバー参加
- 19日 ラージャパクサ・スリランカ大統領がスリランカ政府軍の勝利を宣言、25年間続いた内戦が終結
- 23日 ノムヒョン 盧武鉉前韓国大統領が自殺
- 25日 北朝鮮が「地下核実験を成功裏に行った」と発表

日本関係		国際関係	
<b>6月</b>			
7日	第2回「日中ハイレベル経済対話」開催（東京）	1日	米国自動車大手GMが連邦破産法第11章の適用を申請
10日	麻生総理大臣が日本の温室効果ガスを2020年までに2005年比15%削減するとの中期目標を発表	4日	中東歴訪中のオバマ米国大統領がイスラム社会に向けて演説（エジプト・カイロ）
11日	ソマリア沖海賊対策のため派遣されたP-3C哨戒機がアデン湾における警戒監視等の任務飛行を開始	7日	レバノンの国会総選挙で、親欧米派が勝利
19日	「海賊対処法」成立	11日	WHOが新型インフルエンザの警戒水準を最高の「フェーズ6」に引上げ世界的大流行（パンデミック）を宣言
25日	中曽根外務大臣がOECD閣僚理事会（パリ）及びG8外相会合（イタリア・トリエステ）に出席（～26日）	12日	国連安保理が北朝鮮に対する追加制裁を含む決議第1874号を全会一致で採択
28日	李明博 <sup>イミョンバク</sup> 韓国大統領が訪日	13日	イランの大統領選でアフマディネジャード大統領が勝利、これに対し、選挙で不正があったのではないかとしてテヘラン等でデモが発生
		16日	ブラジル、ロシア、インド、中国の新興4か国（BRICs）首脳が初の正式首脳会議（ロシア・エカテリンブルグ）
		28日	ホンジュラスでクーデターが発生
		30日	駐イラク米軍がイラク都市部から撤収、イラク18県の治安権限をイラク側に譲渡
<b>7月</b>			
2日	IAEA特別理事会が天野在ウィーン国際機関日本政府代表部大使を次期事務局長に選出（9月にIAEA総会で正式承認）	4日	北朝鮮が複数発の弾道ミサイルを発射
3日	天皇皇后両陛下がカナダ、米国（ハワイ州）を御訪問（～17日）	5日	中国新疆ウイグル自治区のウルムチで、ウイグル族のデモが暴動に発展、約190人が死亡、7日の漢民族による大規模な抗議デモを受け、8日、胡錦濤 <sup>しんきょう</sup> 中国国家主席がG8ラクイラ・サミット（イタリア）への出席を取りやめ緊急帰国。日本から国際緊急援助隊、自衛隊医療部隊を派遣

国際主要事項

日本関係

- 7日 麻生総理大臣がバチカンを訪問
- 8日 麻生総理大臣がG8ラクイラ・サミットに出席（～10日、イタリア）
- 9日 麻生総理大臣がエネルギーと気候に関する主要経済国フォーラム（MEF）首脳会合に出席（イタリア・ラクイラ）
  
- 22日 中曽根外務大臣がASEAN関連会議に出席、各国が北朝鮮の核実験とミサイル発射を批判し、六者会合の早期再開を要求（タイ・プーケット）
- 23日 中曽根外務大臣がASEAN地域フォーラム（ARF）閣僚会議に出席（タイ・プーケット）

国際関係

- 13日 メドヴェージェフ・ロシア大統領が独立を承認後初めて南オセチア自治州を訪問、復興支援を約束
  
- 22日 オバマ米国大統領がマーリキー・イラク首相と会談（ワシントン）、2011年末までのイラク駐留米軍の撤収実現に向けた取組等につき会談

8月

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>1日 アキノ・フィリピン元大統領が死去</li> <li>4日 クリントン元米国大統領が北朝鮮を訪問、<small>キムジョンイル</small>金正日総書記と会談（平壤）</li> <li>5日 中朝国境で不法入国したとして実刑判決を受けた米国人女性記者2人が釈放され、クリントン元大統領と共に米国に帰国</li> <li>6日 台湾南部で大規模な台風被害が発生。死者・行方不明者700名超</li> <li>7日 韓国とインドが包括的経済連携協定（CEPA）に署名（ソウル）</li> <li>13日 ASEANとインドが自由貿易協定（FTA）に署名（タイ・バンコク）</li> <li>18日 <small>キム・デ・ジョン</small>金大中元韓国大統領が死去<br/>グルジアが独立国家共同体（CIS）を脱退</li> <li>20日 アフガニスタンで大統領選挙を実施。11月2日にカルザイ氏の再選が確定、同19日の大統領の就任式には福山外務副大臣が総理大臣特使として出席</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>21日 厚生労働省が新型インフルエンザが全国的な流行に入ったと発表</li> <li>30日 衆議院議員総選挙において民主党が圧勝し、麻生総理大臣が自民党総裁辞任を表明</li> </ul> |  |

9月

- 1日 日・スイス経済連携協定（EPA）発効

## 日本関係

- 11日 日本初の国際宇宙ステーション補給機（HTV）の打ち上げに成功。スペースシャトル退役後は、世界で唯一の大型補給機に
- 16日 第172回特別国会が召集され、鳩山由紀夫民主党代表を第93代内閣総理大臣に選出、民主党・社民党・国民新党の3党連立内閣が発足  
岡田外務大臣がいわゆる「密約」問題に関する調査を命令  
ナポリターノ・イタリア大統領が訪日（～19日）
- 21日 鳩山総理大臣が第64回国連総会、国連気候変動首脳会合及び安保理首脳会合に出席（～24日、ニューヨーク）  
鳩山総理大臣が胡錦濤中国国家主席と初会談、「戦略的互惠関係」の推進で一致（ニューヨーク）  
岡田外務大臣が第64回国連総会及び安保理首脳会合に出席（ニューヨーク）  
第4回日米豪閣僚級戦略対話（ニューヨーク）
- 22日 鳩山総理大臣が国連気候変動首脳会合で演説し、温室効果ガスの排出量を2020年までに1990年比で25%の削減を目指すとの中期目標を表明（ニューヨーク）
- 23日 鳩山総理大臣がオバマ米国大統領と初会談、日米同盟を強化していく方針で一致（ニューヨーク）
- 24日 国連安保理において核不拡散・核軍縮をテーマにした初めての首脳級会合に鳩山総理大臣が出席し、演説。「核兵器のない世界」に向けた取組を掲げた決議第1887号を全会一致で採択（ニューヨーク）  
鳩山総理大臣が第64回国連総会で演説（ニューヨーク）  
鳩山総理大臣がG20ピッツバーグ・サミットに出席（～25日、米国）  
CTBT発効促進会議（～25日）で岡田外務大臣が演説（ニューヨーク）

## 国際関係

- 15日 第64回国連総会開会（ニューヨーク）
- 17日 米国が東欧でのミサイル防衛施設建設計画の見直しを発表。これを受け、25日、メドヴェージェフ・ロシア大統領がロシア西部への最新ミサイル配備を撤回すると表明
- 22日 オバマ米国大統領、ネタニヤフ・イスラエル首相、アッバース・パレスチナ自治政府大統領が中東和平進展に向け、三者首脳会談を実施
- 23日 米国政府が、対ミャンマー政策に関し「制裁」一辺倒の政策から「関与及び制裁」に転換する旨発表

日本関係

24日 岡田外務大臣がパキスタン・フレンズ首脳会合に出席（ニューヨーク）

28日 岡田外務大臣が日中韓外相会議に出席（上海）

国際関係

25日 イランが新たなウラン濃縮施設を建設中であることが同国の申告により明らかとなり、米英仏3首脳が安保理決議に違反と批判（ピッツバーグ）

30日 インドネシアのスマトラ島西部沖でマグニチュード7.6の地震が発生、死者約1,200人、負傷者約6,500人超

10月

1日 日・ベトナム経済連携協定（EPA）発効

2日 鳩山総理大臣がIOC総会に出席（デンマーク・コペンハーゲン）

3日 岡田外務大臣が第2回日メコン外相会議に出席（カンボジア・シアムリアップ）

9日 岡田外務大臣が中国、アフガニスタン、パキスタン、インドネシアを訪問（～14日）  
鳩山総理大臣が韓国を訪問

10日 鳩山総理大臣が第2回日中韓サミットに出席（北京）

24日 鳩山総理大臣がASEAN関連首脳会議に出席（タイ・ホアヒン）

1日 中国建国60周年、北京において大規模な記念行事（閲兵式、軍事パレード等）を開催  
イランとEU3（英仏独）+3（米中露）が1年以上ぶりに協議を実施

2日 2016年夏季五輪の開催地がブラジルのリオデジャネイロに決定、南米から初選出

5日 北朝鮮の金正日国防委員長と温家宝中国國務院総理が会談（平壤）

10日 トルコとアルメニアが外交関係開設に関する議定書に署名（スイス・チューリッヒ）

12日 北朝鮮が日本海に向けて短距離ミサイル複数発を発射

18日 国連安保理が、アフガニスタンに展開する国際治安支援部隊（ISAF）の権限延長に関する決議第1890号を全会一致で採択

11月

7日 第1回日本・メコン地域諸国首脳会議開催（6日～、東京）、「東京宣言」及び「日メコン行動計画63」を採択

3日 北朝鮮の朝鮮中央通信が寧辺の核施設において使用済核燃料棒約8,000本の再処理を8月末までに成功裏に終えた旨発表、核兵器生産に使用することを強く示唆

## 日本関係

- 10日 「テロの脅威に対処するための新戦略」（アフガニスタン・パキスタンに対する日本の新たな支援パッケージ）を発表
- 11日 岡田外務大臣がAPEC閣僚会議に出席（シンガポール）
- 13日 オバマ米国大統領の訪日（～14日）
- 14日 鳩山総理大臣がAPEC首脳会議に出席（～15日、シンガポール）
- 15日 鳩山総理大臣がアジア政策講演（シンガポール）  
イエメンで日本人経済協力関係者1名がイエメン人運転手と共に拉致される（その後、11月23日に解放）
- 18日 国際刑事裁判所裁判官補欠選挙（4月24日に齋賀判事が急逝したことを受け実施）で、尾崎政策研究大学院大学教授が当選
- 19日 近衛忠輝・日本赤十字社社長が各国赤十字社の連合体である「国際赤十字社・赤新月社連盟」の次期会長にアジア出身者として初めて選出される
- 29日 武正外務副大臣が第7回WTO閣僚会議に出席（～12月1日、スイス・ジュネーブ）

## 国際関係

- 15日 初の米・ASEAN首脳会議開催（シンガポール）
- 16日 オバマ米国大統領が訪中（～18日）し、胡锦涛中国国家主席、温家宝中国国务院総理とそれぞれ会談、12年ぶりとなる米中共同声明を発表
- 19日 EU臨時首脳会議（ブリュッセル）において、新設の欧州理事会常任議長（大統領に相当）にファン＝ロンパイ・ベルギー首相、外務・安全保障上級代表（外相に相当）に英国人のアシュトン欧州委員（貿易担当）を選出第64回国連総会第3委員会、拉致問題を含む北朝鮮人権状況決議を採択
- 25日 イスラエル政府が向こう10か月間の入植活動の停止（東エルサレムを除く）を発表  
アラブ首長国連邦のドバイ首長国が政府系持ち株式会社による返済猶予の要請等の意向を表明
- 27日 メドヴェージェフ・ロシア大統領、ルカシエンコ・ベラルーシ大統領、ナザルバエフ・カザフスタン大統領が3か国による「関税同盟」の創設に合意  
IAEA理事会が4年ぶりにイランの核問題に関する決議を採択
- 29日 メドヴェージェフ・ロシア大統領が欧州安全保障条約案を発表
- 30日 北朝鮮が通貨ウォンのデノミネーションを実施  
国連安保理が、ソマリア沖の海賊対策に関する決議第1897号を全会一致で採択

## 日本関係

## 国際関係

## 12月

1日 天野元在ウィーン国際機関日本政府代表部大使がIAEA事務局長に就任

6日 第1回日・アラブ経済フォーラムを開催(東京)

10日 鳩山総理大臣が第2回バリ民主主義フォーラムに共同議長として出席(インドネシア・バリ島)

11日 日米両政府が航空自由化(オープンスカイ)に原則合意

14日 習しゅうきんぺい近平中国国家副主席が訪日(～16日)

15日 ラッド・オーストラリア首相が来日  
川口・エバンズ共同議長から、鳩山総理大臣と来日中のラッド・オーストラリア首相に対し核不拡散・核軍縮に関する国際委員会(ICNND)の報告書を提出

17日 鳩山総理大臣が気候変動枠組条約第15回締約国会議(COP15)に出席(～18日、デンマーク・コペンハーゲン)

21日 ソユーズ宇宙船打ち上げ、野口聡一さんが国際宇宙ステーションでの長期滞在開始

1日 オバマ米国大統領がアフガニスタン・パキスタンに対する新戦略を発表。2010年前半にアフガニスタンへ米軍を3万人増派し、2011年7月に同国から撤退を開始することを表明

EUの新基本条約であるリスボン条約が発効

3日 ロシアとバチカンが外交関係開設で合意

5日 START I が期限切れを迎えて失効。4日、オバマ米国大統領とメドヴェージェフ・ロシア大統領が電話会議で、両国の後継条約締結協議を継続し、その間はSTART I の効力を維持することで合意

7日 気候変動枠組条約第15回締約国会議(COP15)開催(～19日、デンマーク・コペンハーゲン)

8日 フィリピン・ミンダナオ和平交渉再開(～9日)

10日 オバマ米国大統領がノーベル平和賞を受賞(ノルウェー・オスロ)

18日 第64回国連総会本会議で、拉致問題を含む北朝鮮人権状況決議を採択

19日 セルビア・モンテネグロ・マケドニア(旧ユーゴスラビア共和国)の3か国の国民に対しEU各国が査証取得の義務付けを免除。22日、セルビアがEU加盟を正式に申請

## 日本関係

27日 鳩山総理大臣がインドを訪問（～29日）  
岡田外務大臣がロシアを訪問（～28日）

## 国際関係

22日 中国と台湾の两岸実務協議窓口機関のトップ会談で「两岸経済協力枠組取決め（ECFA）」を次回会談の議題とすることに合意  
25日 米国で航空機爆破テロ未遂事件が発生